



平成29年8月7日

各位

上場会社名 井関農機株式会社
 代表者 代表取締役 木下 榮一郎
 (コード番号 6310)
 問合せ先責任者 IR・広報室長 鈴木 文利
 (TEL 03-5604-7709)

第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年2月14日に公表いたしました平成29年12月期第2四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年6月30日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,200	1,900	2,200	1,300	57.55
今回修正予想(B)	80,175	2,840	3,375	2,195	97.20
増減額(B-A)	△1,025	940	1,175	895	
増減率(%)	△1.3	49.5	53.4	68.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年12月期第2四半期)	81,047	1,751	1,264	553	24.49

(注)当社は、平成29年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

修正の理由

売上高は、国内はほぼ予想通り、海外向け出荷の一部が下期にずれ込んだこと等により、予想を下回る見込みとなりました。

収益面については、営業利益は、国内直系販売会社の収支構造改善効果、インドネシア事業の改善のほか、一部経費の発生時期ずれもあり、当初予想を上回る見込みとなりました。

また、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益についても、営業利益の増加に加え、中国関連会社にかかる持分法投資損益や為替差損益の好転もあり、当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては平成29年8月10日の第2四半期決算発表時に公表いたします。

(注)上記の業績予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上